



二塚



“あんやと”二塚

第127号

編集・発行者

二塚公民館

TEL 249-3474

FAX 240-4254

二塚公民館 | 検索

<http://www.spacelan.ne.jp/~futatuka-k>



土器づくり



かんとうい
貫頭衣の試着



まが玉づくり



火おこし



二塚の歴史再発見

第52回 文化祭

美味しー二塚・楽しー二塚

10月30日(日) 第52回文化祭

は、子どもはしご登りで幕開けしました。あいにくの雨模様でしたが、大勢の方が来場され賑わいました。テントブースでは美味しいお餅や焼きそば、美しい菊花展、お得なフリーマーケット、体験コーナーなど盛りだくさん、そして館内ではお茶会、食堂、作品展示、芸能祭と、楽しい笑顔にあふれていました。

二塚にかわいい縄文人が出現!?

昨年引き続き「二塚の歴史」をテーマに出土品の展示を行い、今年も新たに「古代体験コーナー」を設けました。火おこしや土器づくりなど、参加者は遠い祖先のいた縄文時代にタイムスリップし、古代の暮らしやワザを体験。つくる楽しさ、工夫するおもしろさを味わっていました。



祝日には国旗を掲げよう 子どもを正しく強く育てよう



心穏やかに一服



かわいい鼓笛隊



赤丸館長挨拶



まんぶく食堂 大賑わい!



子どもはしご登り

オープニング



緑中学校吹奏楽部



子ども広場 <しりしり>当たるかな



古代人になりきってポーズ

作品展示

たのしい仲間たち
児童館生花教室



スタンプラリー



一般作品

賑わった芸能祭



3B体操

軽やかに3B体操
観客もいっしょに!



大正琴

「上を向いて歩こう」
会場の皆さんと合奏しました

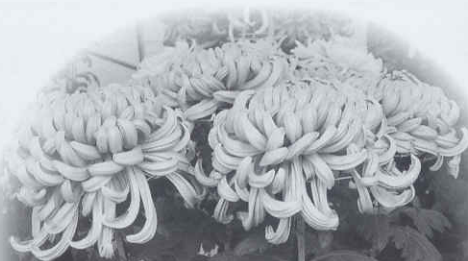
児童館キッズダンス「ユメタマゴ」



児童館
キッズダンス



菊花大会 表彰式



菊花展



菊花会の皆さん



おいしいもちができました

俳句大会 表彰式



今年も菊花会の皆さんの力作が寄せられました。台風やきびしい残暑の影響で開花時期の調整が難しかったものの、秋に晴天が続くつぼみも順調に成長したとのことでした。会場は色とりどりの菊が、深まる秋を演出していました。(表紙は総合優勝の西川光夫さんの菊花です)

紅葉は もみじいちよう 六年 副田 菜月		秋色に 染まる山々 五年 小塚 瑛流		おちばふみ 友とかなでる 五年 北川 聖夜		ねむる子に 明日の朝顔 五年 北川 聖夜		せみの声 きえたころには 四年 吉田 祐斗		あき風に のつとんでく 四年 大高 正寛		三位 灯籠と 松の間 <small>はなま</small> 北塚町 菅原 邦夫		二位 畑 <small>はた</small> にまだ 残る秋茄子 北塚町 菅原 孝子		一位 秋耕の 轍がかなの 古府町 高木 文子	
子どもの部												一般の部					

第52回 俳句大会 入選句

大勢の観客で



児童館バトントワリング



宝謡会「紅葉狩り」

二塚ジョンカラ

元気に! 楽しく! 美しく!

～女性学級～

第4回フラダンス教室 10月1日(土) 公民館ホールにて行われ、『ナ・レイ・プアラニ・フラスタジオ』の竹澤康子先生に、基本の足のステップや手の動きをご指導いただきました。参加者25名はハワイアンのリズムに乗って優雅に体を動かして、日ごろのストレスを解消しました。



第5回講演会 11月15日(火)に公民館和室で行われ、愛レディスクリニック(古府南)の村田均院長をお迎えして「更年期を明るく乗り切ろう」というテーマでお話していただきました。参加者40名は女性のホルモンバランスのメカニズムや、毎日を快適に過ごす対処方法、アンチエイジングなど、興味深い内容を楽しく学びました。



伝承芸能を披露

～ジョンカラ保存会～

二塚ジョンカラの継承者を育成している「ジョンカラ保存会」と「子どもジョンカラ教室」の皆さんが二塚地区を代表して秋の行事に出演しました。

9月18日(日)

『第8回かなざわふる郷の伝承踊り二塚地区大会』

会場の緑小学校には例年になく多くの観客が訪れ、市内に伝わる様々な伝承踊りを堪能していました。

11月26日(土)

『第5回芸能交流会』(西部地区公民館連絡協議会)

大徳公民館で西部地区の公民館がそれぞれ自慢の芸能を披露し、交流を深めました。



いつでも体験受付中!

横笛・三味線しませんか

二塚公民館では「子どもジョンカラ教室」を開いています。

第2・4土曜日 PM 1:30 ~ 3:00



車上狙い対策を紹介

～防犯協会講演会～



二塚地区防犯協会の防犯講演会が11月8日に開かれ、防犯委員や団体長ら74名が参加しました。

講師の金沢西署小山幸子警部補は、西署管内で増加している車上狙いへの対策や、振り込め詐欺の手口などを紹介し、注意を促していました。

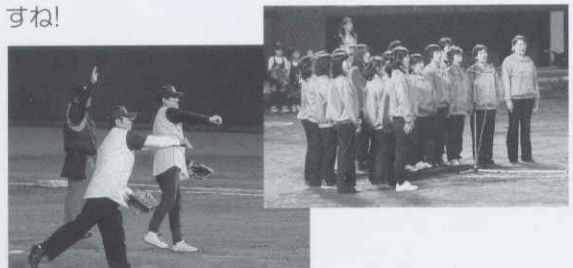


日本一に貢献!

～ミリオンスタース始球式に参加～

10月22、23日、石川県立野球場で行われたプロ野球独立リーグの年間王者を決める試合で、二塚、安原の町会連合会会長、公民館長が始球式に参加し、女性会が君が代を斉唱しました。

北陸地区優勝の石川ミリオンスタースは、四国アイランドリーグの徳島インディゴソックスと対戦し、両試合とも地元の応援を受けた石川球団が勝利しました。29日に徳島での第3戦にも勝利し、初の独立リーグ日本一になった「石川ミリオンスタース」。今後も地域の球団として更なる活躍を期待したいですね!



ふたば会講演会



9月27日(火) 土橋登志子さんを講師に迎え、ご自身の子育て体験やご近所づきあいのノウハウなどをお話していただきました。参加者36名はパワフルなトークに聞き入っていました。

ニツ寺町会 **V** 熱戦譜 神野町会 **初優勝**

～トリムバレーボール大会～

～ソフトボール大会～

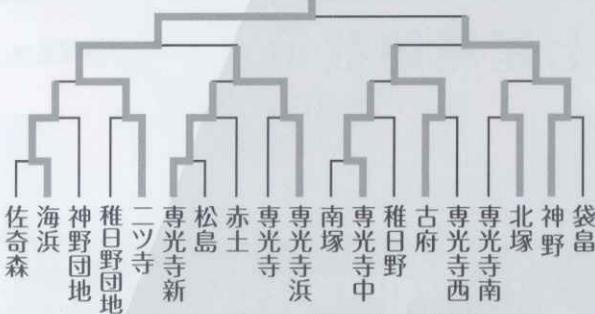


神野の連覇を阻止

第14回トリムバレーボール大会は11月13日(日)緑小学校体育館で行われ、ニツ寺町会が、5連覇を狙う強豪神野町会を接戦の末3-1で破り、5年ぶり3回目の優勝を飾りました。

優勝 ニツ寺 準優勝 神野 3位 古府 4位 専光寺浜

ニツ寺 優勝

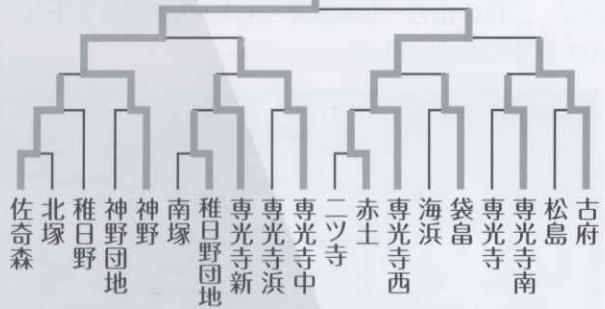


ニツ寺町会 優勝!!



優勝 神野 準優勝 専光寺西 3位 古府 3位 専光寺中

神野 優勝



平成23年度ソフトボール大会は8月21日(日)専光寺ソフトボール場で行われました。時おり小雨の降るあいにくのお天気でしたが、各町会好ゲームが繰り広げられ、神野町会が見事初優勝を果たしました。

◆優勝チームから一言
合計4試合を戦い、決勝戦ではみな疲労感もピークに達していましたが、終盤にホームランで逆転するという劇的な勝利を収めることができました。初優勝の喜びもあります。町内会の団結力により大きな喜びを感じました。
(神野町会 山田 忍さん)

神野町会 優勝!!



クリーンキャンペーン

帰省客が多いお盆休み前の8月7日(日)、公民館環境部主催のクリーンキャンペーンが行われました。19町会の約600人が早朝から清掃活動に汗を流し、環境美化に取り組みました。



駐車場がリニューアル

9月30日に、公民館駐車場の白線を引き直し、ラインがはっきりして駐車しやすくなりました。スロープ横に身障者スペースを設けましたのでどうぞご利用ください。



夏山を満喫

7月30日(土)、恒例の登山教室が行われました。今年も白山・南龍ヶ馬場(みなみりゅうがばんば)折り返しの日帰りコース。当日はあいにくの雨模様でしたが、二塚の山ガール&山ボーイ10名が標高2千メートルの大自然を満喫しました。



地域の魅力見つけた!!

金沢海みらい図書館1階ギャラリーで「地域のたからもの展」が開催されています。海側に面した7つの公民館が月替わりで様々なたからものを展示する催しで、二塚公民館は10月6日～25日に、北塚・古府遺跡の出土品、おまる塚・びわ塚の紹介、水墨画教室の作品、女性会活動内容の展示を行いました。来年2月5日(日)午後1時から、同図書館交流ホールにおいて芸能アトラクションなどの「海みらい交流祭」が開催されます。



神野子ども会が知事表彰

10月29日(土)「子育て支援メッセいしかわ2011」の会場において、神野子ども会が平成23年度石川県優良子ども会の知事表彰を受けました。これは、多くの会員数を保ちながら、会則に基づき積極的に行事参加している点を評価されたものです。二塚の単位子ども会のますますの発展を期待します。

いしかわ2011



七尾城跡散策 ~いきいき健康教室~

能登守護畠山氏の本城
日本五大山城の一つ



170年間栄えた能登の守護・畠山氏によって築かれた七尾城。険しい山岳部を巧みに利用し、難攻不落と言われた山城ですが、上杉謙信によって陥落しました。現在は山頂まで車道があり、本丸跡の展望台は眼下に現在の七尾市街が広がり、さらにその向こうの富山湾までも一望できます。参加者38名は、古城感溢れる景観を感じながら山道を2時間半程度で登りきりました。

成人式のお知らせ

[日時] 平成24年1月8日(日) 午前10時 開式
[場所] マリアージュ金沢(松島1丁目30番地)
[対象] 平成3年4月2日～
平成4年4月1日生まれの方

対象者にはご案内の通知を差し上げておりますが、まだお手元に届いていない方は至急公民館までご連絡ください。

編集後記

今年の文化祭の古代体験コーナーでは、古代人の知恵に感心しきりにわか考古学者よろしくその辺を発掘してみたくなったのは私だけではないかも? 手を使い、頭を使って楽しむ子どもたちの笑顔をたくさん見ることができた。

平成23年も、いよいよ最後の12月。今年を無事に過ごしたことに感謝し、また来る年も幸多かれと願って1年の締めくくり、「歳月不待人(さいげつとをまたす)」と、時は確実に歩みをすすめてゆく。残り少なくなつた師走の1日、心静かに1年を振り返るひとときを持ちたい。

(広報部A・I)